



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

MARUKO Weekly Report

2021-2022年度丸子RCテーマ

ロータリー活動を内外に伝え 参加する友達の輪を広げましょう



RI会長/シェール・メター

D2600ガバナー/桑澤一郎

会長/内堀敏高

副会長/服部 正

幹事/掛川浩邦

会報委員長/齊藤加代美

第2774例会

2022年4月7日 Vol. 59/No. 19

P E T S 報告

【P E T S 報告 宮本伸司会長エレクト】



2022-2023年度RI会長はウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ(カナダ・オンタリオ州)会員であるジェニファー・ジョーンズさん、初めての女性会長です。

1月20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとジョーンズ氏は述べ、例として自身が住む町について語りました。ウィンザー市はかつて、カナダの自動車産業の中心地でしたが、工場の閉鎖により数千人が職を失い、市は改革を迫られました。自動車工場が新しい部品やモデルを開発するのと同じように、同市は改革を実施。その結果、現在は農業関連産業と、医療や宇宙航空の技術をリードする都市となりました。「ロータリーでの私たちの中心的な役割は、各会員の参加を促すための適切な”部品”を見つけること」とジョーンズ氏。

「詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です」

積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要だとジョーンズ氏は述べます。ロータリーでの参加型の奉仕、人間間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します」

第2600地区ガバナーは上沢広光さんです。

地区標語は

「ロータリーはみんなを幸福にする」

RI会長ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」そしてロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン(DEL)を理解することです。と発表されました。

ロータリーの定義では、

多様性(D) ~あらゆる背景、文化、経験、アイデンティティをもつ人々が所属していること
公平さ(E) ~すべてのロータリー参加者を公平に扱うこと

インクルージョン(L) ~自分は歓迎され、重んじられていると誰もが感じられるような体験を創出し、そのような環境を育むこととされています。

重点項目への活動目標

1. クラブ活性化のための青少年奉仕活動

クラブ活性化のために青少年への支援を進展させ充実させることを計画して下さい。地域の小・中・高校生を巻き込んだ奉仕活動や各種行事、インターアクト、ローターアクト、R財団奨学生、米山記念奨学生、学友との交流などです。その結果ますますクラブの奉仕活動が活性化し、ひいてはロータリアンと接した若者が将来のロータリーを支える重要な役割を果たしてくれることになると考えられるからです。

2. 職業奉仕活動の重要性

あえて英語でヴォケーショナルサービスとさせていただきます。天職を通じたサービスです。企業の目的は利益を上げることですが、その事業が社会や人々に対するサービスにならなければ、その事業は成立しないことでしょう。

ロータリアンとして自社のサービスを通じた社会貢献を果たすことができれば、その事業は繁栄すると思います。ロータリアンとしてこのことに成功した人の話を聞くことも良いでしょう。

他人に奉仕することは、結果として自分のためになるのです。「最も良くサービスするもの、最も多く報いられる」というアーサー・シェルドンのスピーチの中にもあります。

3. 友達作り（親睦）の強化

ロータリー親睦とは、志を共にする者同士の仲間意識なのです。多くの友達を作るその秘訣は多様性を寛容することです。ロータリーに関わるすべての人を理解しあい友情または友愛をもって生涯の友人を作ることです。クラブの中で、グループで、2600地区で、世界中に友達を作りましょう。

コロナウィルスが終息した後は人脈を広げて自分の人生を豊かにする交流をはじめましょう。クラブ内で、グループ内で「RLIに参加して」「地区役員として」「研修会で」「地区大会で」交流を深め友愛をもって友達になりましょう。

4. 各グループで合同の奉仕活動を実施

昨年度の「ロータリー奉仕デー」実施にあたりグループ内での合同奉仕活動が活発に行われ、そのことをきっかけにグループや他のクラブとの交流が盛んになりました。環境問題への取り組みは継続的に行われる必要がありますので、私の年度においても同様の「合同奉仕プロジェクト」の実施をお願いいたします。

以上簡単ですがPETSの報告でした。

※補足「佐藤重喜次期ガバナー補佐より」



DEL（多様性・公平さ・インクルージョン）については、重要取り組みですので年度が替わりまして皆さんと考えていきたいと思っています。

【会長挨拶

内堀敏高会長】



ウクライナ、ロシア、北朝鮮、中国、連日放送されています。

日本ではコロナ、地震、火災、交通事故、国内も問題が山積み…。

仕事も忙しくなり、慌ただしい春です。

我、宗教、政治等は人に押し付けたり強要することではありません。

話し合いの為に色々情報を知り一番弱い人達に伝えるか！いつも考え発信し続けること、地道に問うことの繰り返しです。

早く平和が訪れることを祈ります。

また、先日メール配信しましたが、ウクライナへの支援金丸子ロータリークラブから一人100ドル総額5910ドルをロータリー財団を通じて行う増した。

皆様に報告申し上げ会長挨拶といたします。

【例会の記録】

- *SAA 栗木悦郎さん
- *司会 吉村香織さん
- *国歌斉唱
- *ロータリーソング 奉仕の理想
- *2月、3月、4月慶祝（名前省略）



配偶者へのプレゼント

- *米山カウンセラー委嘱状

河野正美さん



【出席報告】

- 会員数 39名（内女性7名）
- 本日の出席者 17名（出席率 65.38%）
- 修正後の出席率 85.00%
- ラッキー賞 井出浩史さん

【幹事報告

齋藤育子副幹事】

今週の着信

- ・第2600地区ガバナーより
5月21日、22日地区大会についての最終連絡
5月8日信毎掲載予定のロータリー広告について2600地区女性ロータリアンとして大森さんが掲載される旨
- ・米山記念奨学会より
米山奨学生世話クラブ及びカウンセラーの委嘱状送付
米山奨学生 張昕（チョウ シン）さん中国カウンセラー 河野正美さん
- ・第2600地区青少年交換委員会より
櫻井羽菜さんとの交換でフランスより学生来日予定の案内
- ・地区ローターアクトより
地区年次大会開催案内送付
- ・米山梅吉記念館より
春季例祭、賛助金、館報の案内送付

今週の配布

月信3月号、4月号

今週の配信

会報第2772号、2773号（ホームページ）

【委員会報告】

- ・中学1年生野球大会の件（栗木悦郎さん）



生徒減少により次年度の大会開催が危ぶまれる事態が起こっている。今現在学校側の結論を待っている状態だが、建設業協会では1年生中心の大会でなくなる場合はスポンサーを降りるとの結論に至った。今後ロータリークラブとしてどのようにするか検討していただきたい。